

	平成28年度6月補正予算 債務負担行為に係る施工箇所等							(単位:千円)
	事項	期間	限度額	費用支出年度区分		事業費計 ①+②	施工箇所	理由
				H28年度 ①	H29年度 以降 ②			
126	補助道路整備事業 (大津南郷宇治線)	平成29年度	140,000	60,000	140,000	200,000	大津市石山外畑町	一級河川瀬田川に並走する大津南郷宇治線の道路改良工事において、河川の護岸を整備して道路を拡幅するに際し、その施工時期が非洪水期に限定されて複数年度にまたがる工期を要することから債務負担行為により実施するものである。
127	補助道路整備事業 (多賀醒井線)	平成29年度	300,000	50,000	300,000	350,000	多賀町河内	当区間は、狭くて険しい崖地という地形条件で、冬季の積雪も多い区間である。落石による通行止め等も発生していることから、落石対策および現道拡幅を行う必要がある。 本事業区間は河川内工事は渇水期に制限されることから、債務負担行為により一括発注することで、工期の短縮、環境負担の低減および経費の節減を図るものである。
128	補助道路整備事業 (赤野井守山線)	平成29年度	20,000	40,000	20,000	60,000	守山市下之郷	当該路線は歩道が狭く、一部区間では歩道未整備区間もある。また、守山市策定の通学路安全プログラムに位置付けられており、歩行者・自転車利用者が安心して通行できる歩行空間の形成を図る。 本事業区間は利用者の安全を早期に求められている区間であるため、債務負担行為により発注することで、適正な工期を確保するとともに、早期の効果実現を図るものである。
129	補助道路整備事業 (中河内木之本線)	平成29年度	60,000	58,000	60,000	118,000	長浜市木之本町	当工区は現道幅員が非常に狭く、また豪雪地域でもあり通行が非常に困難となることから、利便性および安全性の向上を図るためにバイパス整備を行いうものである。 本事業区間は、債務負担行為により法面構造物を一括発注することで、事業の円滑な施工と経費の削減、工期の短縮による隣接キャンプ場への影響の抑制を図るものである。
130	補助道路整備事業 (五番領安井川線)	平成29年度から 平成30年度まで	400,000	120,000	400,000	520,000	高島市安曇川町	当橋りょうは、一級河川安曇川にかかる橋りょうだが、幅員が狭く大型車の離合ができず、また9tの重量制限となっており、耐震対応もできていないことから、早急な対応が望まれている。 1・2号橋は、下部工（橋台1基・橋脚5基）を施工するために、出水期を避けて、3カ年を要することから債務負担行為により実施するものである。
131	補助道路整備事業 (湖東八日市線)	平成29年度	30,000	80,000	30,000	110,000	東近江市池之尻町	本工事は、道路拡幅部の築造と農業用排水路（管）の移設を併せて施工するものであるが、非用水期でなければ用排水路工事ができない。用排水路には道路横断管もあり、そのための迂回路を築造・撤去しながらの作業となるため日時也要し一体で施工する必要があることから、債務負担行為で一括発注することで、円滑な工程管理と経費の節減を図るものである。

番号	事 項	期 間	限度額	費用支出年度区分		事業費計 ①+②	施工箇所	理 由
				H28年度 ①	H29年度 以降 ②			
132	補助道路整備事業 (中里山上日野線)	平成29年度	60,000	40,000	60,000	100,000	東近江市大林町	当工事は、現道の通行止めを行い、橋の架けかえを施工するものであるが、非出水期でなければ施工できない。また、施工時期を調整し、占用物件の移設を進める必要があるため、債務負担行為により一括発注することで、円滑な工程管理と経費の節減を図るものである。
133	補助道路修繕事業 (国道303号)	平成29年度	70,000	170,000	70,000	240,000	高島市マキノ町	本トンネル修繕事業は、平成26年度から実施しており、既に剥落・漏水対策および非常用設備更新工は完了。本年度は受変電・照明設備更新工を実施する。この設備の製作に要する日数をメーカーに確認したところ、約10か月を要することであった。これにより、年度内の工事完了が困難となることから債務負担行為により実施するものである。
134	補助道路修繕事業 (国道306号)	平成29年度	60,000	10,000	60,000	70,000	多賀町佐目	当該工事は、老朽化した照明灯を更新する業務であるが、先行発注したトンネル非常用施設の更新工事において、新たに更新の必要な照明機器を確認したため、当該工事において債務負担行為により一括発注することで、円滑な工程管理と経費の節減、地元負担の軽減を図り早期の工事実施を図るものである。
135	補助道路修繕事業 (大津能登川長浜線)	平成29年度	30,000	20,000	30,000	50,000	彦根市賀田山町	当該橋りょうは長寿命化修繕計画に基づく、計画的な修繕を予定していたが、工事着手にあたり、事前調査の結果、追加修繕箇所が判明した。現橋りょうにおいて交通規制をかけながらの修繕作業となり時間を要するため、債務負担行為により追加修繕箇所も併せて一括発注することで、円滑な工程管理と経費の節減、地元負担の軽減を図り早期の工事実施を図るものである。
136	補助道路修繕事業 (栗東志那中線)	平成29年度	70,000	20,000	70,000	90,000	栗東市上鈎	本工事はJR草津線をまたぐ重要な橋りょう(L=141m)でもあり早期の着工が必要である。また修繕工種も多岐にわたるため、債務負担行為により発注することで、適正な工期を確保すると共に橋りょうの一體的な修繕を行い、長寿命化を図るものである。
137	補助道路修繕事業 (山田草津線)	平成29年度	50,000	20,000	50,000	70,000	草津市西草津	本工事はJR東海道線をまたぐ重要な橋りょう(L=120m)でもあり早期の着工が必要である。また修繕工種も多岐にわたるため、債務負担行為により発注することで、適正な工期を確保すると共に橋りょうの一體的な修繕を行い、長寿命化を図るものである。
138	補助道路修繕事業 (片岡栗東線)	平成29年度	70,000	20,000	70,000	90,000	守山市勝部	本工事はJR東海道線をまたぐ重要な橋りょう(L=160m)でもあり早期の着工が必要である。また修繕工種も多岐にわたるため、債務負担行為により発注することで、適正な工期を確保すると共に橋りょうの一體的な修繕を行い、長寿命化を図るものである。
139	補助道路修繕事業 (木部野洲線)	平成29年度	40,000	20,000	40,000	60,000	野洲市久野部	本工事はJR東海道線をまたぐ重要な橋りょう(L=109m)でもあり早期の着工が必要である。また修繕工種も多岐にわたるため、債務負担行為による工事発注を行い、適正な工期を確保すると共に橋りょうの一體的な修繕を行い、長寿命化を図るものである。

番号	事 項	期 間	限度額	費用支出年度区分		事業費計 ①+②	施工箇所	理 由
				H28年度 ①	H29年度 以降 ②			
140	補助道路修繕事業 (彦根環状線)	平成29年度	150,000	30,000	150,000	180,000	彦根市大堀町	本橋りょうは、芹川をまたぐ橋りょうで、老朽化による修繕を行うものである。橋脚修繕箇所について、関係機関との協議により、非出水期の間に、現道において交通規制をかけながらの作業となり時間を要するため、債務負担行為により一括発注することで、円滑な工程管理と経費の節減、地元負担の軽減を図り早期の工事実施を図るものである。
	計		1,550,000	758,000	1,550,000	2,308,000		

平成28年度6月補正予算 債務負担行為に係る施工箇所等 変更									(単位:千円)
番号	事項	区分	期間	限度額	費用支出年度区分		事業費計 ①+②	施工箇所	理由
					H28年度 ①	H29年度 以降 ②			
36	補助道路整備事業 (国道303号)	補正前	平成29年度	70,000	10,000	70,000	80,000	長浜市木之本町 高島市今津町追分	金居原杉野工区は通学路に指定されており、早急に歩道整備を行い、安全を確保する必要がある。また、音羽工区は道路防災総点検で要対策箇所とされた法面対策、およびバイパス整備を行うものである。 また、追分工区は周辺工業団地と弘川ランプ一次アクセス道路のバイパス、現道拡幅により、幅員狭小、線形不良を解消するものである。 本事業は、河川内工事により施工時期が非洪水期に限定（音羽工区）、または、現道を規制しながら行う工事のため、債務負担行為により一括発注することで、工期の短縮を行い、通行の影響を低減するとともに経費の節減を図るものである。
		補正後	平成29年度	270,000	110,000	270,000	380,000		
38	補助道路整備事業 (国道421号)	補正前	平成29年度	700,000	300,000	700,000	1,000,000	東近江市佐目町～ 萱尾町	本事業は、幅員狭小で異常気象時通行規制のある区間の解消、広域道路網の強化を図るものである。 当該箇所は、隣接するダム湖に沿って道路を拡幅するため、その水位により施工期間が限られることから、債務負担行為により一括発注することで、適正な工期を確保するとともに円滑な工程管理と経費の節減を図るものである。
		補正後	平成29年度から 平成30年度まで	1,200,000	400,000	1,200,000	1,600,000		
41	補助道路整備事業 (大津能登川長浜線)	補正前	平成29年度	150,000	250,000	150,000	400,000	近江八幡市安土町 彦根市甘呂町 草津市馬場町～栗 東市上砥山	安土・能登川工区は、道路盛土と函渠を実施するものであるが、軟弱地盤上の盛土であり、盛土部の沈下状況を監視しながら、緩速度にて段階的に施工する必要がある。 甘呂工区は元来圃場を買収した箇所が多く、施工に際しては農作業への影響を避け、秋から春の農閑期を中心に、平成29年度にかけての一連施工とすることにより、効率的な事業の進捗を図る必要がある。 馬場上砥山工区は、国施工の国道1号栗東水口道路へのアクセス道路となることから、栗東水口道路の完成と合わせた早期の整備が求められている。
		補正後	平成29年度	450,000	400,000	450,000	850,000		これらの工区は、歩道未整備、線形不良等から早期に安全を確保する必要があるが、工事が農閑期等に制限され、複数年の工期を要することから債務負担行為により発注することで、適正な工期を確保し、円滑な工程管理を図るものである。
51	補助道路修繕事業 (竜王石部線)	補正前	平成29年度	40,000	70,000	40,000	110,000	湖南市菩提寺	主要地方道竜王石部線の中郡橋は200mを超える長大橋である。修繕工事に際し出水期を考慮した工期を算定すると、单年度で工事が完了できないため、債務負担行為により事業を実施するものである。 当初想定していたよりも、橋りょう上部の損傷が激しく工事費の見直しの必要が生じたことから債務負担行為を変更するものである。
		補正後	平成29年度	100,000	70,000	100,000	170,000		

番号	事項	区分	期間	限度額	費用支出年度区分		事業費計 ①+②	施工箇所	理由
					H28年度 ①	H29年度 以降 ②			
	計	補正前		960,000	630,000	960,000	1,590,000		
		補正後		2,020,000	980,000	2,020,000	3,000,000		